

# 令和4年度協働のまちづくり活動提案事業報告

団 体 名 斑鳩の明るい農業の会

提案事業名 資源の利活用と農業の活性化

## 活動内容

町内から排出される草木ごみを草木堆肥にして農業に利用する事で循環型社会を形成し、斑鳩農産物の認知度アップを図り、斑鳩の農業の発展と新規就農の促進をめざすという目標を掲げて活動をしていますが、なかなか堆肥を作成するための場所が見つかられずに苦労しました。

草木堆肥を作成するなかで、堆肥から出る養分を含んだ水が水路に流れて田に入ると、栄養過多で軟弱な育ちになり病害虫に負けやすくなったり、葉や茎だけが成長して実の部分への栄養が減って収穫量が減ったりということも考えられます。そういった影響が出にくい周りが田ではなく、ある程度人家から離れているなどの条件に当てはまる場所を見つけるのに1年間を費やすことになりましたが、なんとか候補地を見つけることができ、土地所有者の方と協議を進めています。



選定した候補地

## 事業の実施効果

今後、所有者との貸借契約や農地転用の手続きを進めて、堆肥を作製し、事業を進めていきたいと考えていますので、効果検証は来年度の予定です。

## 課題

良い堆肥ができるかやってみないとわからないが、この一年で新たな知識やノウハウを勉強できたので実際の堆肥化作業に反映させたいと思います。

## 担当課との連携内容

場所については建設農林課の協力のもと、候補地を見つけることができました。また、堆肥化するための草木については環境対策課に協力をお願いしています。

## 担当課からのコメント

町内から排出される草木を利用し堆肥化したうえで、農業に活用することは、資源化の推進につながり、ゼロウェイストの輪を広める取り組みであると考えます。

令和4年度において、堆肥化作業の候補地が選定され、令和5年度において、実際の堆肥化作業を実施されるとのことで、草木の提供方法については、協議が必要となりますが、堆肥化のノウハウを醸成し、この取り組みを広めるためにも、活動を継続していただきたいと考えています。

斑鳩町住民生活部環境対策課

町内から排出される草木を再利用した堆肥で農地の土づくりをし、その土で作った斑鳩産の農産物をPRして、斑鳩の農業の発展と新規就農の促進を推進するという活動は、斑鳩町の農業にとって有益で重要な活動であると考えます。

堆肥を作製する場所の選定に思ったよりも時間がかかっていますが、地権者との協議などの手続きを進めているとのことで、梅雨明け頃から堆肥の作製に入っていけるのではないかと考えています。

今後は堆肥の作製を鋭意進めていただき、できた堆肥を農地で使ってみてどれほど良い効果があるかの検証を進めていただきたいと思います。

斑鳩町都市建設部建設農林課